

A0803

国鉄181系 特急「とき」基本8両セット

再生産

予価:22,300円(税別)

JANコード:111796 カート内入数:12

A0804

国鉄181系 特急「とき」増結4両セット

再生産

予価:12,800円(税別)

JANコード:111802 カート内入数:12

商品形態

Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)

実車

18系は、15系からの改造車150両、16系からの改造車18両(製造途中で変更され18系として落成した3両を含む)、新製車59両(1978年の新製車6両を含む)、485からの改造車3両の計23両からなるグループです。特急「とき」は、1962年6月1日長岡～新潟間の電化が完成し、上野～新潟間全線の電化が達成され、従来の客車を使った急行列車に替わる優等列車として同年6月10日に誕生しました。当初は「往復で始まった「とき」も好評を受けて増発を重ね、最大14往復にまで発展しました。

商品概要

マイクロエース特急電車シリーズの更なる充実
 往年のボンネット型18系特急「とき」を多くのリクエストにお応えして再生産
 室内の座席カバーを白塗装で再現
 ヘッドライト、テールライト、愛称板点灯。LED使用
 屋根灰色、クーラー銀色、前頭部赤帯有り、先頭部屋根上ヘッドライト無しの姿
 基本セットに増結セットを組み込むことで、往年の12両フル編成を再現可能

クリームと赤の国鉄特急色。ボンネットに赤帯つき

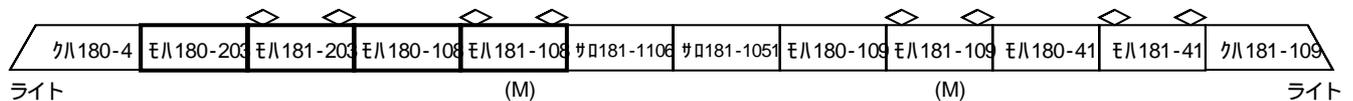


・181系特急「とき」晩年の姿を製品化
 ・横軽対策が施されたクハ180を連結。自連型ダミーカプラー装着
 ・クハ181の前面には連結器カバーを装着
 ・1等車より格下げされたモハ181-200、モハ180-200を連結
 ・車体高さが他の181系とは大きく異なるグリーン車、サロ181-1050・サロ181-1100を連結

編成図

A0803

A0804



オプション

幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー密連:黒:F0001

付属品

バックミラー、愛称板シール